

平成16年度八重山群島病害虫発生予報第3号（6月予報）

6月の気象予報

要素別予報

要素	気 温	降 水 量	日照時間
予 報	高	並～少	多～並

(平成16年5月28日付沖縄気象台発表・沖縄地方1か月予報)

地域平均の要素別「平年並」の範囲

要素	気 温 ()	降水量 (mm)	日照時間 (h)
八重山群島	27.5 ~ 27.9	154.7 ~ 243.4	188.9 ~ 220.4

(平成16年5月28日付沖縄気象台発表・沖縄地方1か月予報)

6月の発生予報

向こう1カ月間における農作物の主な病害虫の発生動向は次のように予想されます。

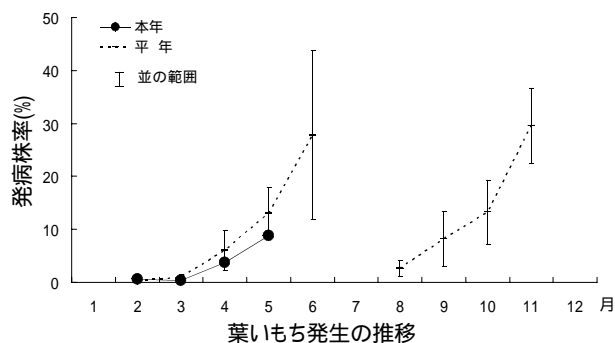
八重山群島

1 水稻1期作

(1) 葉いもち

発生程度：並
予報の根拠

5月中、下旬の調査の結果、発病株率は8.4%（前年14.4%、平年13.1%）と平年並であった。



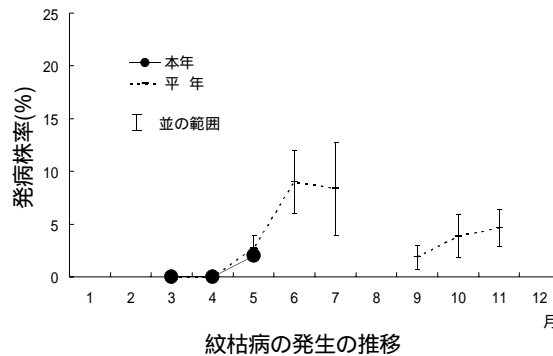
防除上注意すべき事項

今後は、発病株率が高くなる傾向にあるので、ほ場の見回りを行い早期発見、早期防除に努める。

(2) 紋枯れ病

発生程度：並
予報の根拠

5月中、下旬の調査の結果、発病株率は2.0%（前年2.1%、平年2.7%）と平年並であった。



防除上注意すべき事項

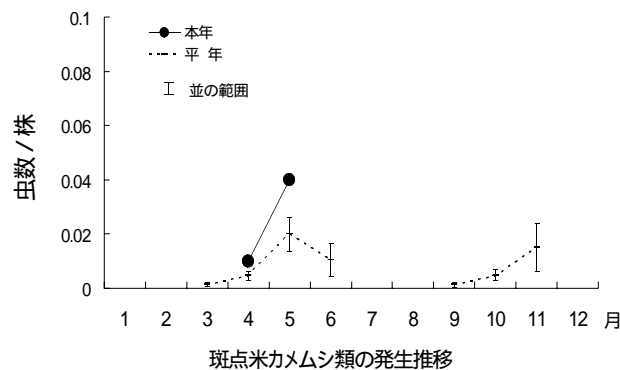
薬剤散布は、多肥・密植栽培では幼穂形成期と穂ばらみ期の2回撒布、その他は穂ばらみ期の1回、発病部である株の下方によく付着するように行う。

(3) 斑点米カメムシ類

発生程度：多
予報の根拠

5月中・下旬の調査結果、株当たり成幼虫数は0.04頭（前年0.02頭、平年0.01頭）で平年より多かった。

斑点米カメムシ類；ミナミアオカメムシ、ホソハリカメムシ、クモヘリカメムシ、イネクロカメムシ、イネカメムシ



防除上注意すべき事項

- 水稻への侵入源となる畦畔などの雑草管理を徹底する。なお、出穂直前の除草は、イネ科雑草に生息しているカメムシ類を水田に移動させるので除草は出穂前までに実施する。
- 薬剤防除適期は穂ぞろい期とその7～10日後である。

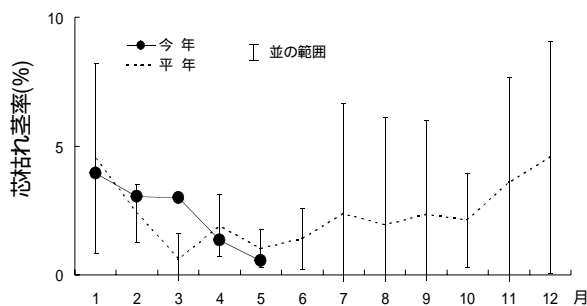
2 さとうきび

(1)メイチュウ類

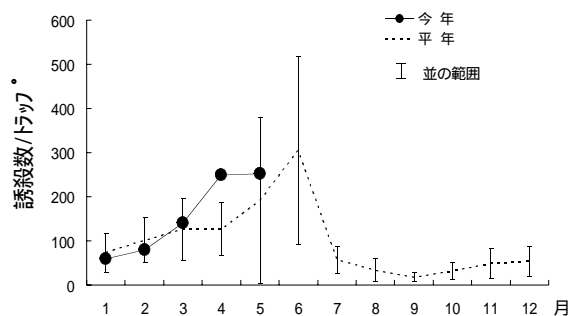
発生程度：並

予報の根拠

- 5月下旬の調査の結果、芯枯れ茎率は0.6%（前年1.8%、平年1.9%）と平年並であった。
- 5月のカンシャノシンクイハマキ性フェロモンによるトラップ当たりの誘殺数は、251.5頭（前年32.0頭、平年191.3頭）で平年並であった。



メイチュウ類による芯枯れ茎率の推移



カンシャノシンクイハマキの発生推移

防除上注意すべき事項

- 加害による芯枯れを防止し有効茎を確保するため、生育初期の防除に重点を置く。
- 植え付け時に土壌害虫の防除を兼ねた薬剤を選定し施用する。

黒穂病の防除対策について

- 石垣市の株出し圃場における発病株率1.34%で、ほぼ前年並みの発生であったが一部圃場では10～18%の高い圃場も見られた。
- 防除員からの報告によると、与那国島、波照間島においても発生が見られる。
- 生育初期は発病株の識別が容易で、抜き取り作業もしやすいので早期防除を実施する。
- 鞭状体が出現した茎は孢子の飛散を防ぐため、ビニール袋をかぶせ抜き取り処分する。
- その他、苗浸漬処理法については、平成16年度技術情報第1号（平成16年4月1日付け）を参照。

バッタ・イナゴ類の防除対策について

- さとうきびを加害するバッタ・イナゴ類の中でもトノサマバッタ、タイワンツチイナゴ、ヒゲマダライナゴの3種は、通常、干ばつ時に異常発生し大きな被害を及ぼすことがある。
- タイワンツチイナゴとヒゲマダライナゴが年1回の発生なのに対し、トノサマバッタは年に数世代繰り返す。
- 3種とも4月下旬から6月にかけて幼虫がふ化する。若齢幼虫（1～3齢）は主にほ場周辺のイネ科雑草を食害し、4齢期以降にサトウキビ圃場に侵入し、加害するようになるので、若齢幼虫の発生時期をねらった防除が効果的である。
- 古い採草地はバッタ類の好適な産卵場所となりやすいので注意が必要である。

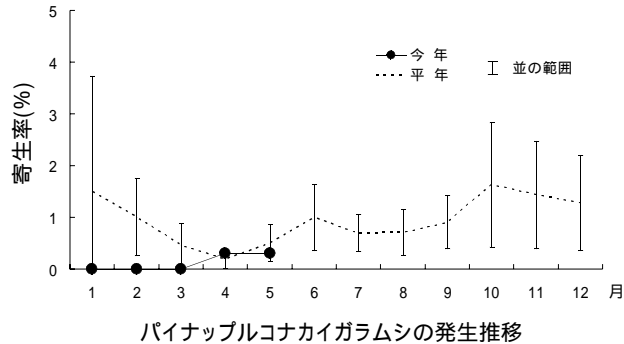
3 パインアップル

(1) パイナップルコナカイガラムシ

発生程度：並

予報の根拠

5月下旬の調査の結果、寄生株率は0.3%（前年0.0%、平年0.5%頭）と平年並みであった。



防除上注意すべき事項

- 本種は葉の重なった部分に多く寄生するため、薬剤散布時には各部位に十分かかるように撒布する。
- 植え付け時には、種苗消毒を実施する。

詳しくは下記へお問い合わせ下さい



沖縄県

沖縄県病害虫防除所

本所	〒903-0814	那覇市首里崎山町4-222
	☎	098-886-0227
	FAX	098-886-0242
宮古駐在	〒906-0012	平良市西里2071-40
	☎	0980-73-2634
	FAX	0980-72-6474
八重山駐在	〒907-0003	石垣市平得地底原1178-6
	☎	0980-82-4933
	FAX	0980-83-1157